

2 4個電動機のと き

$$\begin{aligned} \text{並 列} \quad V_{p1} &= V_p \frac{E - I(R+r)}{E - Ir} \\ \text{直 列} \quad V_s &= V_p \frac{\frac{1}{2}E - I\left(\frac{1}{4}R+r\right)}{E - Ir} \end{aligned}$$

なおノッチ曲線には主電動機電流に対する引張力の関係も、あわせて記入すると便利である。以上は計算により求める方法であるが、このほか電動機特性曲線から図式により求める方法がある。まず電動機の逆起電力 e_c を求めて、この起電力に対する電動機回転数 n_m の比 n_m/e_c を求める。つぎに1電動機当りの総抵抗による逆起電力を求めて、これを前記の n_m/e_c にかけると n'_m を得るから、これに動輪直径および歯数比の関係を加味して速度(V)に換算するのである。(塚越義寿)

せいのうてつどう 西濃鉄道

1 事業者の概要

名称 西濃鉄道株式会社, 本社 岐阜県不破郡赤坂町, 資本金 2,000 万円, おもな事業 地方鉄道, 土石採掘販売業。鉄道従事員 39 人, 保有車両 蒸気機関車 2, 貨車 67 両。

沿革 昭和 2・1・15 会社設立, 同 3・12 貨物営業開始。同 5・2・1 から国鉄ガソリンカーにより市橋線の旅客営業を開始したが, 同 10・6 休止し, 同 20 年これを廃止し現在に至る。

2 地方鉄道線

国鉄中央線美濃赤坂駅に連絡, 延長 4.5km 単線, 動力蒸気・ガソリン, 軌間 1.067m, 貨物運輸を目的とする。市橋線—美濃赤坂—市橋間 2.6km, 屋飯線—美濃赤坂—屋飯間 1.9 km 大正 15・12・6 免許, 昭和 3・12・17 運輸開始。

3 運輸概況

年 度	昭和 28	29	30
貨物輸送トン数(千 t)	411	348	382
トンキロ(千)	831	737	805
貨物収入(千円)	44,815	37,034	40,724
運輸雑収(〃)	2,246	1,874	1,792
収入合計(〃)	47,061	38,908	42,516
営業費(〃)	34,881	29,963	32,333
営業利益(〃)	12,180	8,945	10,183
営業係数(%)	74	77	74

(原 功)

せいびがかり 整備掛 機関区・電車区・気動車区・客貨車区・客車区・貨車区におかれる職で, 機関区にあっては動力車の清掃・簡易な修繕・蒸気機関車の洗かん・点火補助・その他の雑務ならびに, 事務掛・諸機掛の職務補助を, 電車区にあっては事務掛および諸機掛の職務補助その他の雑務に, その他の各区にあっては, 車両の清掃・簡易な修繕・燃料および用水の供給・事務掛および諸機掛の職務補助・その他雑務に従事する。

この職はほとんど知識経験を必要とせず, また肉体的にも高

度の体力を必要としないので, 相当数の女子職員がこの職に就いている。(加藤誠次郎)

せいびしどうがかり 整備指導掛 電車区・気動車区・客貨車区・客車区・貨車区におかれる職で, 区長の指揮をうけ, 整備掛を指導して, 電車・気動車・客車およびとくに指定された貨車(たとえば冷蔵車・タンク車)の洗じょうおよびそうじに従事する。(加藤誠次郎)

せいふく 制服 * 制服で定められた被服。国鉄では, 業務上制服を必要とする職員に, 貸与または共用させている。(大迫貞矩)

せいぶてつどう 西武鉄道

1 事業者の概要

名称 西武鉄道株式会社, 本社 東京都豊島区雑司ヶ谷町, 資本金 21,997 万円, おもな事業 地方鉄道業のほか砂利・碎石等の採取販売, 遊園地業。鉄道従事員 2,119 人, 保有車両 蒸気機関車 5, 電気機関車 13, 蓄電池機関車 5, 電動客車 102, 客車 118, 内燃動車 4, 貨車 1,000 両。

沿革 明治 44・10 池袋・飯能間の鉄道敷設免許を受け, 同 45・5 資本金 100 万円の武蔵野鉄道株式会社を設立し, 大正 4・4 営業開始した。昭和 15・3 多摩湖鉄道(国分寺・多摩湖間, 萩山・小平間)を, 同 20・9 旧西武鉄道(高田馬場・本川越間, 東村山・国分寺間鉄道および新宿駅前・荻窪間軌道)を吸収合併し, 社名を西武農業鉄道株式会社と改称した。昭和 21・11 現在の社名に改め, 同 26・4 新宿駅前・荻窪間の軌道を東京都に譲渡して現在に至る。

2 地方鉄道線 (次ページ表)

3 沿線の観光地

豊島園(豊島園駅), 小金井公園(花小金井駅), 石神井公園(石神井公園駅), 西武園(西武園駅, 狭山湖駅), 正丸峠(吾野駅)。

4 運輸概況

年 度	昭和 28	29	30
旅客輸送人員(千人)	130,207	140,047	149,483
人キロ(千)	1,010,063	1,086,958	1,165,082
貨物輸送トン数(千 t)	1,579	1,243	1,043
トンキロ(千)	38,493	29,490	24,979
旅客収入(千円)	1,405,114	1,520,057	1,612,574
貨物収入(〃)	310,380	234,362	180,268
運輸雑収(〃)	161,132	244,485	285,934
収入合計(〃)	1,876,626	1,998,903	2,078,776
営業費(〃)	1,800,530	1,813,150	1,861,726
営業利益(〃)	76,096	185,753	217,050
営業係数(%)	94	91	85

(志村幹雄)

せいりゅうき 整流器 (英) rectifier 交流および直流の変換装置の総称。

1 水銀整流器

低圧の水銀蒸気の整流性, すなわち一方方向しか電流を通さない性質を利用した整流器。1900 年 Cooper Hemitt が水銀蒸気の整流性を発見してから今日まで約 50 年, その間最初のガラス製水銀整流器から鉄槽整流器へ, さらに単極整流器から封じ切り整流器へと発展してきた。水銀整流器は一般の電気機械と異なり, 磁束と電流間の電磁誘導を利用したものでなく, 回転部分をもたない点に近代的要求と合致するみ力がある。

内部の構造は真空にほとんど近い状態まで排気されたガラスあるいは鉄槽の中に, 1 個の水銀陰極と数個の主陽極および励